

## 令和4年度 命の週間における取組について

主な取組	具体的な内容	
全校朝会での校長講話	命の大切さについて	全学年に向けて、自分の命を大切にすると同じくらい、他者や自然界の生き物の命も大切にしながら生活することが大事であることを伝えました。
観察	自然物を見て生命の尊さを知る	1年：生活科「冬の生き物・植物」 冬の動植物について観察するとともに、生き物の飼い方についてもあわせて学習しました。 教室で水栽培や鉢植しているチューリップの球根の様子を観察することを通して、「命の大切さ」について学びました。
授業	命のつながりについて考える	2年：道徳「ゆきひょうのライナ」 主題「いのちのつながり」 題材を通して、生きることの素晴らしさを知り、生命を大切にしようとする意識が大切であることを学びました。
相談体制	スクールカウンセラーや相談室の紹介	1年：学級活動 学校には相談室があり、スクールカウンセラーの先生には、誰でも相談することができることを学びました。
授業	家庭の一員としての自覚をもつ	1年：生活科 冬休みに家庭で行ったお手伝いを振り返り、自分が大切な家族の一員であることを改めて感じました。